



GINZA · TOKYO · JAPAN

ぐつすり眠れていますか? 「幸せになれる眠り方」大研究

ISSUE 249

MARCH 2018

03

780 YEN

GINZA

THE INTERIOR ISSUE

クリエイターが愛する部屋

～総勢50名のインテリア大公開!～

NAME: Chim↑Pom

OCCUPATION:
アーティスト集団

PROFILE:

卯城竜太・林靖高・エリイ・岡田将孝・稻岡求・水野俊紀が、2005年に東京で結成したアーティスト集団。時代のリアルを追究し、現代社会に全力で介入したメッセージ性の強い作品を次々と発表する。



昨年、キタコレビルの屋内に建設し、屋外の公道とつなげた【Chim↑Pom通り】。
この道は、施錠せずに24時間一般に無料開放されている。



入り口



地下



商店街を曲がると
突如現れる入り口。
ここから、【Chim↑Pom通り】へと
つながる。私道で
あるとともに、公共空間としても機能する道だそう。



道の上にはさりげなくマンホールが。[The Pussy of Tokyo] (2017)と題されたこの蓋から地下に降りると、歌舞伎町商店街振興組合ビル、渋谷パルコなどの廃材がレイヤーになった作品【The Road Show】(2017)が。作品が地面下にある印としてアスファルトには「定礎石」が埋め込まれている。

ビル全体がアート作品！
進化を続けるアトリエ空間

アーティスト集団、Chim↑Pom のアトリエは高円寺・キタコレビルにある。いつ取り壊されてもおかしくないこのビルは築70年ほどの物件。これまでにも多種多様な人が出入りし、増改築を重ねてきたこのビルはD-I-Yの歴史も深い。近年ではインディペンデントな古着屋が連なり、新しいフェンションの震源地として注目されたこと

1F: ギャラリー & 作業場

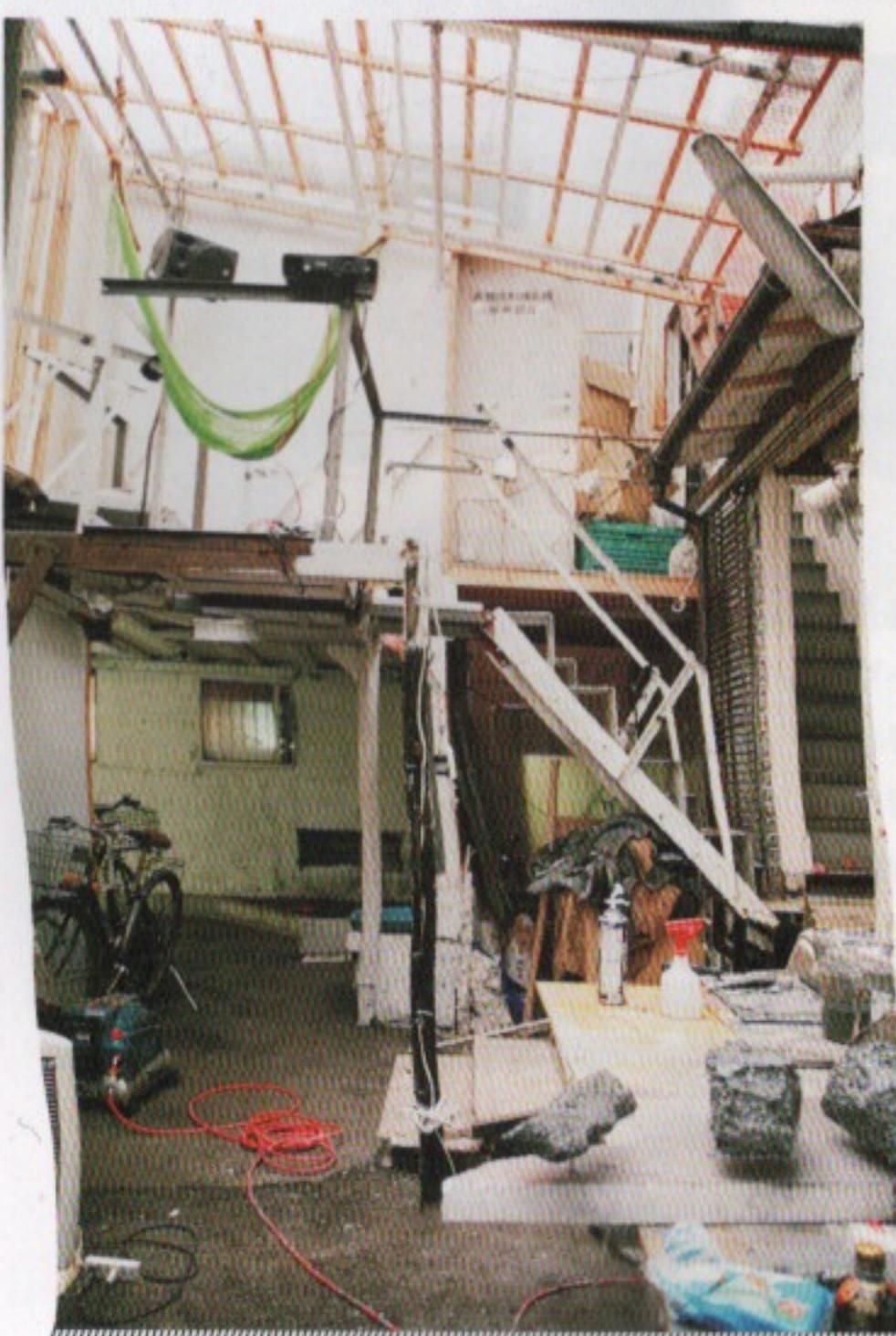
ギャラリーの奥は制作スペース。大きな作品のほとんどがここで制作されている。現在は間近に迫った韓国でのエンナーレへの出展作品を制作中。



入って左手に位置するギャラリー「Garter」。2015年より「アーティストランスペース」としてChim↑Pomキュレーションの展示が開催されている。



「ここで友達と飲むのは、大体明け方」と話すエリイ。「道」にコタツを作り鍋をしたり、バーベキューしたり、憩いの場としても賑わうアトリエ。



もともとあった2つの家屋。その間の道に屋根をかぶせることで、ひとつの建物に改築されたというキタコレビル。「道」の上でも作業が進行中だ。



ビルの外壁には、美術館の白い壁をパズルピースとして分解し、同じ形にくぎいた壁と交換するプロジェクト [It's The Wall World] (2014)の一端が。

「道」をアートテーマに、再開発を進む東京の都市を描いたプロジェクトを進めていた歌舞伎町商店街振興組合ビルで「また明日も観てくれるかな?」の個展を開催。続く2017年夏には、屋外の公道からアトリエ内へとつながるアスファルトの道を建設し、この場所で『道が拓ける』展を開催した。アトリエ内に無造作に置かれた作品の数々は、この「道」の役割がゆえ、パブリックアートとしても語られ、トイレは公衆便所、ショッップは「道」の駅としても位置付けられるとか。アトリエに隣接するバーは週に1回気まぐれにオープン。通りがかりの人もふらっと立ち寄れる場所となっているそう。外か中かわからぬ。不可思議なオープンスペースで、Chim↑Pomは今日も次なる「驚き」を生み出している。

2F: OPEN SPACE



掃除ロボットを使った巨大ペインティング【下町のパラドックス】(2014)は一部をフレーミング。渋谷パルコ解体時の廃材は椅子として再利用。

2階はChim↑Pomの会議場所。
「あったかい時季はこのハンモックでよく寝てるし、道で野宿も(笑)」(エリイ)。左は唯一暖房がきくオフィス。



個展『また明日も観てくれるかな?』が行われた歌舞伎町商店街振興組合ビルの扉も再利用。この扉の奥はGarterのアトリエになっている。



知り合いの造形師さんが作ってくれたという超リアルなエリイの頭部!「いろんな使い方ができる私の頭。これを球にサッカーしたりね(笑)」



オフィスには工事現場の青焼き写真【都市は人なり】(2016)が中央に。ラーメン二郎の廃材が再利用された机の上には【SUPER RAT -Scrap & Build- 2017】が。

Chim↑Pomの最近をご紹介!



台湾の国立台湾美術館のミュージアムの庭を横断し、エントランス内と公園をつなぐ200メートル弱の「道」。同館で行われた『Asian Art Biennial 2017』に出品。【道】Chim↑Pom 2017 ©Chim↑Pom Courtesy of the artist

キタコレ改装中のひとコマ!?



昨年【Chim↑Pom通り】の開通にあたり行われたライヴイベントはゲストで大賑わい。それに続く『Asian Art Biennial 2017』では、【Chim↑Pom通り】の進化形ともいえる巨大な「道」を発表しました。

イベント「東京♡道♡ストーリー」ではマヒトゥ・ザ・ビーポー、Jan and Naomiなどがパフォーマンス。
Photo: Yuki Maeda ©Chim↑Pom Courtesy of the artist



キタコレビルの改装計画にあたり作られた建築模型。「がっつり改装して今の状態になったので、しばらくはこのままキープかな」(エリイ)



某キャラクターがマークされたボトルの中には、「夢の国」で汲んだ水が。小分けにされたボトル(写真下)は【マジカルキングダムウォーター】。